

文部科学省認可通信教育  
(第4種 定形外郵便)  
令和4年7月発行

放送大学滋賀学習センター

# 樹 滴

緑豊かな環境

真理のしたたり

第124号

〒520-2123

滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5  
龍谷大学瀬田キャンパス4号館1階

TEL.077-545-0362

FAX.077-545-2096

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/shiga/>

## 目 次

「英国：映画『炎のランナー』が教えてくれたこと」(滋賀学習センター所長 平井 肇) .....	1
「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミックと私」(滋賀学習センター客員准教授 荻田 純久) 2	
学習相談会のご案内、令和4年度第1学期在籍者統計 .....	3
セミナーのご案内 .....	4
事務室からのお知らせ .....	6



## 「英国：映画『炎のランナー』が教えてくれたこと」

滋賀学習センター所長 平井 肇

先日、ギリシャ出身で作曲家・シンセサイザー奏者のヴァンゲリスさんの訃報を新聞で目にしました。彼は数多くの映画音楽を世に送り出しましたが、私にとって特に印象に残っているのが、1981年に公開された『炎のランナー (Chariots of Fire)』のオープニング・シーンで、若者たちの一団がスコットランドの海辺を走るシーンで流れた曲です。シンセサイザーを使ったこの曲は、時代を超えた神々しさを感じさせてくれる旋律で、ある意味この映画の主題と絶妙にマッチした作品だと思います。この映画はアカデミー賞の作品賞を、ヴァンゲリスさんも作曲賞を受賞しています。また、2012年のロンドン・オリンピックの開会式で、あの Mr. ビーンがこの曲をパロディ化して演奏(?)したシーンを覚えておられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

この映画『炎のランナー』について、ほんの少しですが紹介しておきましょう。

主人公のハロルドとエリックは実在の人物で、1920年代英国を代表する陸上競技の短距離走者でした。ハロルドはユダヤ系でケンブリッジ大学の学生、エリックはスコットランド出身の牧師の息子でした。ハロルドは人種の偏見と立ち向かい、スプリンターとして成功することで自らの存在を証明しようとし、エリックは「神は敬虔なわれを造り、そして速い足を授かった。走る時、神の喜びを感じる」と信じて走ります。

まったく異なる境遇で生まれ育ち、走る意味もまったく異なる二人が、1924年のパリ・オリンピックの英国代表に選ばれます。プロのコーチの指導を受けたハロルドは、100メートルで優勝します。100メートルの予選がキリスト教の安息日である日曜日だったため出場しなかったエリックは、同僚が出場を譲ってくれた400メートルで金メダルを獲ります。結果だけをさらりと書きましたが、実はその勝利に至るまでの二人の揺るぎない信念と深い葛藤を丁寧に描くことで、この映画をドラマチックなものにしているのです。

敢えてここではストーリーの詳細を紹介することはしませんが(映画を観てのお楽しみ)、この映画には宗教や国家、人種・民族、社会階級の問題など当時の英国社会の様相がギュッと凝縮されています。またアマチュアとはプロフェッショナルとは何かといったような近代スポーツの本質的なことや、スポーツと個人や社会、国家との関係をも垣間見ることができるのです。もちろん、これらはこの映画のメインストリームで、多くのことが映画評論家やスポーツの研究者によって語られてきました。そこで、ここでは敢えてこれまであまり語られてこなかったトリビアを紹介することで、この映画の魅力をみなさんにお伝えしたいと思います。

私が面白いと思ったのは、英国と米国の選手たちの描写です。たとえば、米国の選手はコーチやトレーナーの指導の下、ストレッチ体操や筋トレなど科学的アプローチを採り入れて集団で練習をします。彼らが着ているのは、今日のスエットのトレーナーやジャージに近いものです。一方、英国の選手は個々に練習をして、エリックに代表されるように、練習方法も米国ほど科学的なものには見えません。ウェアも100メートル決勝の入場の際に、ハロルドは白いナイトガウンのようなものを身に纏っていました。レースでは米国選手は襟・袖のないシャツ、英国の選手は襟・ボタンつきの半袖シャツです。これらのシーンは誇張もあるのでしょうが、米国の合理的でプロフェッショナルなアプローチと、英国伝統的のアマチュアイズムの違いを示唆する小道具ではないかと感じています。

最後に、歴史の皮肉とも言えるエピソードをひとつ紹介しておきます。

安息日の日曜日に100メートル予選に出場することを拒むエリックに、選手団に率いていた英国の皇太子(プリンス・オブ・ウェールズ)は、「個の信仰を犠牲にしてでも、国への忠誠心を示さなければならない時がある。今がその時だ」と出場を迫ります。ところが、この皇太子はその後、離婚歴のある米国人と恋に落ちます。離婚が禁じられた英国国教会の首長を兼ねる国王のこのような行為を、世論は許しません。その後、独身のままで即位しエドワード8世となりますが、あれほど国への忠誠を求めた人物が、国の民よりも最愛の女性を選び数ヶ月後に退位します。

この退位がなければ、姪のエリザベスが女王になることはなかったかも知れません。そして余談の余談ですが、世界中で飲まれている紅茶の「プリンス・オブ・ウェールズ」は、トワイニング社がこの皇太子よりその名を冠することを許されたものです。

## 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミックと私」

滋賀学習センター客員准教授 荻田 純久

武漢（中国）で発生した原因不明の肺炎に関して、2020 年 1 月中旬には WHO（世界保健機関）が新型コロナウイルスを確認したことを明らかにした。こうした報道から、やがて日本においても感染者が増加するのではないかと思い、高齢の親をはじめ身近な人に、人が密集したところは極力避けた方がよいだろうという話を早期からしていた。食料を買う際も人が多い時間帯は極力避けるように親には伝えていたし、頻繁に買い出しにいかなくともよいように食べ物を送るなどし始めた。しかし、自分自身のことを考えると難しい点が多々あった。例えば、通勤電車である。当時は兵庫県内の自宅から滋賀県内に通勤をしており、通勤ラッシュを避けることは限界があった。

1995 年の阪神淡路大震災で、私は運よく生き延びることができた。当時は、復興に向けてさまざまな人と励ましあいながら頑張った。頑張ればよくなっていく未来を思い描くことができた。しかし、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミックや戦争の場合は出口が見えづらい。本来、人生において先のことは分からないものであるが、ある程度は自らの努力でコントロール可能であるという妄想を抱いてしまっていたのかもしれない。2020 年 3 月上旬からの臨時休校、それに続く緊急事態宣言に遭遇した際に、こうした状況がいつまで続くか分からないと考え、散髪を自宅でするようにハサミとすきバサミを購入しようとホームセンターに出かけた。しかし考えることは皆同じようで、既に売り切れており、購入できなかった。その後、ネットで探しても簡単には見つからず、ようやく見つかったのはプロが使うのではと思うような数万円もする、老舗が作っているハサミであった。恐妻家の私は妻から元をとるように命じられ、元を取った現在も自分で散髪は勿論のこと、子どもたちの散髪も時々やっている。

2020 年度のことは、この辺りのことまでは細部まで覚えているが、その後は慣れない動画作成で忙しかったことしか覚えていない。今年の 5 月に行ったセミナーで、2020 年度のことに言及した際に私はセミナーの記憶があまりなかったのであるが、当時から受講してくださっている方が 2020 年度も秋以降はあったことを教えてくださった。セミナーの時間を大切に思ってくださっていたのだろうと嬉しくなると同時に今後有意義なセミナーを継続したいと思った。

2021 年度の夏は、私にとって大転換期となり、それまでの人生観をも覆すこととなった。連日のように繰り返される新型コロナウイルス感染症による死者に関する報道。しかも感染してから他界してしまうまでの期間が非常に短いケースの報道に触れると、自らも死と隣り合わせであることを実感せざるを得なくなった。それも交通事故に遭遇しかけたように一瞬ヒヤッとするようなものではなく、長期間続いた訳である。私は自分がいつ感染し、短期間で他界してしまうか分からないと考え、プチ終活を始めた。まずは、身の回りの整理整頓である。長年、時間ができたらまとめて処分しようと考えていたものは、次々と処分した。私のデジタル関連のデータの保存先（特に家族の写真など）も子どもに伝えた。庭のオリーブの木の枝が毎年かなり伸びてしまい、それを刈ることが私の仕事となっていたが、私の死後数年は誰もがやらなくともよいように大幅に刈り込んだ。また、プチ終活の他に食事、睡眠、運動習慣なども見直すこととした。今までは余りそうしたことを考えずに、我武者羅に生きてきた。しかし、新型コロナウイルスに感染しても重症化しないための自分でできる工夫、自分の心身を整えるということを強く意識するようになった。そうこうしている内に 9 月に入り、不思議なことに感染者数も減少していった。

2022 年度に入り、まだ完全に収束した訳ではないが、徐々に日常を取り戻しつつあると思われる。現在のオリーブの木を見ると昨年刈り込む前と同じぐらいに生い茂っている。私の当時の思いとは裏腹であるが、生命の奥深さやレジリエンスを実感し、嬉しく思った。

## 学習相談会のご案内

修学上のいろいろな問題について、所長および客員教員が学習相談に応じます。  
 セミナー終了後に学習相談会を設けていますので、相談をご希望の方はこの機会をご活用ください。

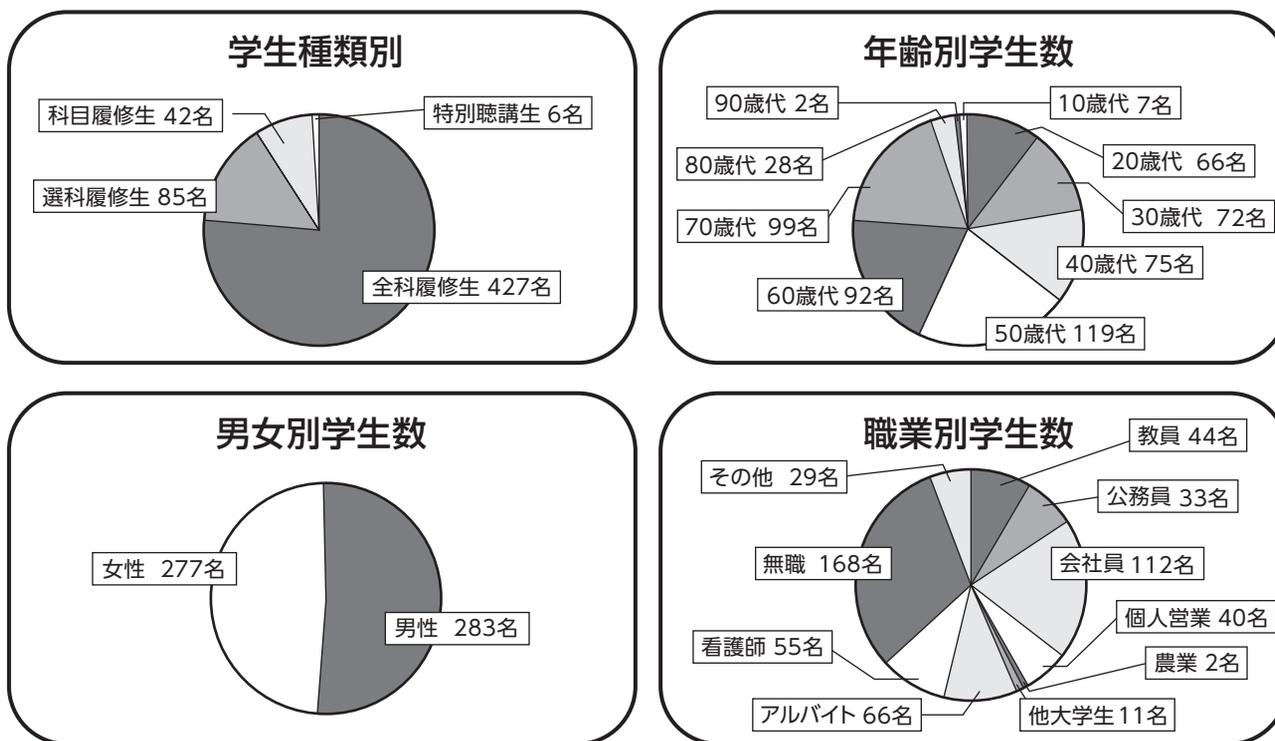
- ① 事務室窓口横のラックにある「学習相談会申込書」に必要事項を記入し、事務室に提出してください。
- ② 原則、セミナー終了後の学習相談会での相談となりますが、それ以外での相談の場合は、日時などを調整後、ご連絡いたします。

所長への学習相談は随時受け付けていますので、お気軽にお申し出ください。  
 なお、出張等による不在日がありますので、事前に事務室で所長の予定をご確認いただき、電話または窓口でご予約ください。

※新型コロナウイルス感染症予防のため開催できない場合があります。詳しくは、ウェブサイトにて随時掲載しますので、そちらをご覧ください。

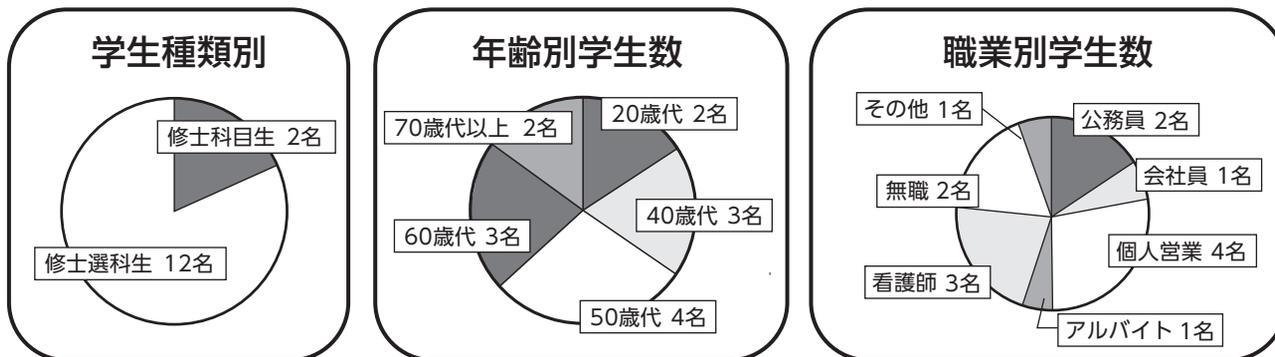
## 令和 4 年度第 1 学期在籍者統計

◇教養学部： 560名（最年少18歳、最高齢 95歳）



※職業別グラフで「無職」には定年退職者や専業主婦(夫)も含まれます。

◇大学院： 14名（男性 6名、女性 8名、最年少 24歳、最高齢 80歳）



## セミナー のご案内

所長・客員教員が開催する学びの場です。原則として滋賀学習センター所属の学生が参加できます。

以下の日程が変更になる場合は、滋賀学習センターウェブサイト及び掲示板でお知らせしますのでご注意ください。



### スポーツ文化論セミナー【世界のスポーツや身体活動から学ぶ】

平井 肇 所長

現代社会におけるスポーツの社会・文化的な意義と役割について、比較文化論と地域研究の視点から分析・考察します。スポーツ好きがスポーツについて気軽に語り合う場です。

7月10日(日)10:15～11:45 8月21日(日)10:15～11:45  
9月18日(日)10:15～11:45



### 仏教文化圏の功德観と積徳行セミナー

【地域間比較研究の視点から学ぶ】

兼重 努 先生

功德を積む行為を積徳行といいます。東南アジアの上座仏教文化圏と東アジアの大乗仏教文化圏では共に積徳行が盛んですが、相違もあります。両文化圏の功德観と積徳行について地域間比較研究の視点から学びましょう。

7月5日(火)10:15～11:45



### ボランティア研究セミナー【社会貢献活動をどう捉えるか？】

川中 大輔 先生

市民の社会貢献活動は今どのような変化を見せているか。社会貢献活動は取り組む個人や企業に何をもちたらしめるのか。こうした問いについて理論的／実践的な動向を踏まえつつ、講究していきたい。

7月 8日(金)13:30～15:00 8月 9日(火)13:30～15:00  
9月20日(火)13:30～15:00



### 栄華物語を読むセミナー【女性の視点からみた平安時代史】

京樂 真帆子 先生

『栄華物語』は、平安時代約 200 年間の貴族社会の様子を、仮名を使って物語風に描いた歴史物語です。前半部分は、赤染衛門が執筆したと言われています。その物語を歴史学研究の立場から輪読していきましょう。

7月 6日(水)10:15～11:45



### 化学の基本から応用へセミナー【実験から学ぶ化学の基本と応用】

藤原 学 先生

化学の基本は「元素の周期表」ですが、これが出来上がるかなり前より化学の研究が盛んに行われ、いろいろな経験から知識が蓄積されてきました。いくつかの実験を通じて、化学の世界を楽しみましょう。

※7月～9月の開講はありません。



### ドイツ現代史セミナー【20世紀ドイツの歴史をたどる】

三ツ石 郁夫 先生

ドイツは20世紀において、帝政期とワイマール共和国、ナチ期や戦後分断国家などさまざまな時代を経験してきました。その歴史を政治と経済、思想を中心に振り返ります。講義と討論を織り交ぜて進めます。

7月 5日(火)13:30～15:00

## 【オンライン(Zoom)セミナー】



### 比較文化・地域研究セミナー【アジアの隣人と話そう】

平井 肇 所長

アジアやオセアニアの国々からオンラインでゲストを招き、それぞれの国の文化や生活について話し合って相互理解を深めます。今年度は、こちらの参加者にも積極的に情報を発信していただく予定です。

7月10日(日)13:30～15:00 8月21日(日)13:30～15:00  
9月18日(日)13:30～15:00



### 心理療法の基本セミナー【心理療法を俯瞰する】

荻田 純久 先生

心理療法に関しては、過去においても現在においてもさまざまな立場、理論、技法などが存在します。心理療法の未来はどうなるでしょうか。本セミナーでは、心理療法の基本について考えていきたいと思います。

7月 2日(土)13:30～15:00 8月 6日(土)13:30～15:00  
9月 3日(土)13:30～15:00



は **Zoom** によるオンライン開講です。以下のいずれかの方法で参加できます。

- ① 自宅でPCやタブレットから Zoom に接続する
- ② PCやタブレットを持参し滋賀学習センターで受講する(所長セミナーのみ)
- ③ 滋賀学習センターの大型モニターで受講する(定員5名・PC不要)

詳しくは放送大学滋賀学習センターウェブサイトをご覧ください。

## 事務室 からの お知らせ

単位認定試験、卒業研究の履修申請、次学期に向けての手続き、学生証の有効期限、各種変更手続き、などについてご案内します。

### 単位認定試験について

2022年度第1学期単位認定試験(2022年7月)については、Web受験方式(一部科目※については郵送受験方式)にて実施します。実施方法や試験日程が以下のとおり変更となりますのでご注意ください。詳細については、単位認定試験実施日までに大学本部から郵送される資料、または、ウェブサイトでご確認ください。

#### 1 実施方法概要

##### ◎Web受験方式

- ・自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- ・1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。
  - ◇択一式問題 → 選択肢をクリックすることで解答します。
  - ◇記述式問題 → 解答記入欄に文字入力することで解答します。

##### 《Web単位認定試験体験版について》

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、単位認定試験期間までに、必ず体験版を操作しておいてください。

##### ◎郵送受験方式 ※「正多面体と素数(21)」「(記述式)」「日本美術史の近代とその外部(18)」「(記述式)」「量子化学(19)」「(併用式)のみ

- ・7月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
- ・試験時間の制限は行いません。

#### 2 試験日程

Web受験方式(試験期間)：2022年7月15日(金)9:00～7月26日(火)17:00

郵送受験方式(提出期間)：2022年7月15日(金)～7月26日(火)《必着》

#### 3 Web受験が困難な場合の学習センター受験申請について

ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコン操作が困難等の事情によりWeb受験が困難な方は、事前に申請を行うことで、単位認定試験を学習センターで受験することができます。(詳細は、滋賀学習センターにお問い合わせください。)

##### 《学習センターで受験する場合の注意点》

- ・学習センターで受験する場合「授業科目案内」及びシステムWAKABAに記載の試験日・時限に受験いただく必要があります。
- ・「試験問題の閲覧」と「択一式の解答」は、学習センターのパソコンでご自身で行っていただけます。

### 2023年度履修者用 卒業研究の履修申請について

#### ■申請時期について

[新規履修希望者]

申請期間：2022年8月12日(金)～18日(木) **【本部必着】**

提出先：放送大学学生課卒業判定係

#### ■履修申請条件

[新規履修希望者]

履修申請の条件は、**2年以上**在学し、**62単位以上**を修得していることです。

※全科履修生として休学期間及び停学期間を除いて2年(2年次編入生者にあっては1年)以上在学し、62単位以上修得していることです。3年次編入生者は2年在学したものとみなします。

**新型コロナウイルス感染症対策のため、変更になることがあります。変更があった場合は随時、放送大学ウェブサイトに掲載しますのでそちらをご覧ください。**



(休学中の申請はできません。申請後に休学や卒業をすると履修資格を失います。)

※2023 年度卒業研究履修申請の特例者については、「2020 年度第 2 学期第 1 年次入学者及び、2021 年度第 2 学期第 2 年次編入学者のうち休学及び停学をしたことのない者で、2022 年度第 1 学期末までの修得見込み単位数が、62 単位以上の者」とします。この履修申請条件を満たしたうえで、履修開始の前年度に「卒業研究申請書」を作成、提出し、審査により認められた場合に、卒業研究の科目登録及び履修ができます。

「卒業研究履修の手引」の配付を学習センターで行っています。  
履修申請要件及び申請方法等について必ずご確認の上、申請してください。詳細は、「卒業研究履修の手引」をご覧ください。

## 次学期に向けての手続きについて

### <9 月で学籍が切れる方>

学習を継続される方、再試験を受ける方は継続入学手続きをしてください。

- 申請期間：第 1 回(郵送) 6 月 10 日(金)～8 月 31 日(水)まで ※私書箱必着  
(インターネット)6 月 10 日(金)9:00～8 月 31 日(水)24:00 まで
- 第 2 回(郵送) 9 月 1 日(木)～9 月 13 日(火)まで ※私書箱必着  
(インターネット)9 月 1 日(木)0:00～9 月 13 日(火)17:00 まで

■提出物：学生募集要項出願票

※ 選科生、科目生から全科生へ入学する場合も、「学生募集要項出願票」で願ってください。

※ 新規に科目登録をせず、再試験のみを希望される場合は、「今回は再試験のためだけの出願である」に○を付けてください。

### <次学期も学籍が続く方> 「学生生活の栞」学部：58 頁～61 頁、大学院：56 頁～62 頁参照

期間内に次学期の科目登録をしてください。

- 申請期間：(システム WAKABA)8 月 15 日(月)9:00～8 月 31 日(水)24:00 まで  
(郵送) 8 月 15 日(月)～8 月 30 日(火) ※私書箱必着

■提出物：科目登録申請票

### <今学期で卒業見込みの方> 「学生生活の栞」学部：94 頁～95 頁参照

学習を継続される方は、以下のとおり手続きをしてください。

#### ⇒学籍が続く方

①卒業となった場合の手続き → 継続入学手続き

- 申請期間：第 1 回(郵送) 6 月 10 日(金)～8 月 31 日(水)まで ※私書箱必着  
(インターネット)6 月 10 日(金)9:00～8 月 31 日(水)24:00 まで
- 第 2 回(郵送) 9 月 1 日(木)～9 月 13 日(火) ※私書箱必着  
(インターネット)9 月 1 日(木)0:00～9 月 13 日(火)17:00 まで

■提出物：学生募集要項出願票

②卒業とならない場合に備えての手続き → 科目登録

- 申請期間：(システム WAKABA)8 月 15 日(月)9:00～8 月 31 日(水)24:00 まで  
(郵送) 8 月 15 日(月)～8 月 30 日(火) ※私書箱必着

■提出物：科目登録申請票

システム WAKABA を  
ご活用ください!



⇒学籍が切れる方 → 継続入学手続き

- 申請期間：第 1 回(郵送) 6月10日(金)～8月31日(水)まで ※私書箱必着  
(インターネット)6月10日(金)9:00～8月31日(水)24:00まで  
第 2 回(郵送) 9月 1日(木)～9月13日(火)まで ※私書箱必着  
(インターネット)9月 1日(木)0:00～9月13日(火)17:00まで

■提出物：学生募集要項出願票

## 学生証の有効期限について

学生証の有効期限が切れた方は、期限切れの学生証を持参し、学習センターで学生証の交換手続きを行ってください。(全科生＝2年間 選科生＝1年間 科目生＝半年間)

## 各種変更手続きについて

### ■住所等の変更

入学後、「現住所」、「連絡先の電話」に変更があったときは、すみやかに「住所等変更届」を提出(システム WAKABA での届出も可)するとともに、「現住所」変更の場合は、最寄りの郵便局にも転居届を提出してください。

【学生生活の葉】学部：87 頁、修：81 頁、博：85 頁参照

### ■氏名の変更

入学後、「氏名」に変更があったときは、すみやかに「氏名等変更届」を提出(システム WAKABA での届出も可)してください。なお、あわせて学生証再発行の手続きも行ってください。

※ 手続きを行わなかった場合は、単位認定試験の受験が認められないことがあります。

【学生生活の葉】学部：87 頁、修：81 頁、博：84 頁参照

### ■学生証の再発行

紛失、盗難等により学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合及び氏名の変更があった場合は、すみやかに学生証再発行の手続きを行ってください。「学生証再発行願」に必要事項を記入の上、所属学習センターで発行手続きを行ってください。発行には手数料 500 円が必要です。

【学生生活の葉】学部：18 頁、院：25 頁参照

### ■上記の提出先

【教養学部】「住所等変更届」は滋賀学習センター、「氏名等変更届」は大学本部学生課入学・履修係へ

【修士全科生・博士全科生】 大学本部教務課大学院研究指導係へ

【修士選科生・科目生】 大学本部学生課入学・履修係へ

※諸様式は、「学生生活の葉」の巻末にあります。

## 滋賀学習センターにおける臨時閉所のお知らせについて

### ■臨時閉所のお知らせ 8月12日(金)～16日(火)

ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

## スケジュール

7 月		8 月		9 月	
日 曜	内 容	日 曜	内 容	日 曜	内 容
1 金	創立記念日	1 月	閉所日	1 木	2022年度第2学期大学院修士選科・科目生、 教養学部学生募集第2回出願受付開始(～9/13)
2 土	面接授業 【セ】萩田 13:30(オンライン)	2 火		2 金	
3 日	面接授業	3 水		3 土	【セ】萩田 13:30(オンライン)
4 月	閉所日	4 木	集中科目履修生(司書教諭)放送授業終了 第1回公開講演会	4 日	
5 火	【セ】兼重 10:15 【セ】三ツ石 13:30	5 金		5 月	閉所日
6 水	【セ】京樂 10:15	6 土	【セ】萩田 13:30(オンライン)	6 火	
7 木		7 日	第2回公開講演会	7 水	
8 金	【セ】川中 13:30	8 月	閉所日	8 木	
9 土	面接授業	9 火	【セ】川中 13:30	9 金	
10 日	面接授業 【セ】平井 10:15 【セ】平井 13:30(オンライン) 2023年度大学院博士全科目生・修士全科目生出願資格事前審査申請期限	10 水		10 土	
11 月	閉所日	11 木	閉所日(山の日)	11 日	
12 火		12 金	臨時閉所日(電気設備の定期点検日) 2023年度卒業研究履修新規申請開始(～8/18)	12 月	閉所日
13 水		13 土	臨時閉所日(夏季)	13 火	2022年度第2学期大学院修士選科・科目生、 教養学部学生募集第2回出願受付終了
14 木	第1学期放送授業終了	14 日	臨時閉所日(夏季)	14 水	
15 金	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式) (～7/26) 夏期学習期間(＝再放送等) 開始(～9/30)	15 月	閉所日 第2学期科目登録申請(面接授業を含む)受付開始(～8/30)郵送～8/31(web) 2023年度大学院博士全科目生・修士全科目生出願受付開始	15 木	
16 土	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	16 火	臨時閉所日(夏季)	16 金	
17 日	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	17 水	集中科目履修生(司書教諭)通信指導提出期限	17 土	
18 月	閉所日(海の日) 第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	18 木	2023年度卒業研究履修新規申請期限	18 日	【セ】平井 10:15 【セ】平井 13:30(オンライン)
19 火	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	19 金		19 月	閉所日(敬老の日)
20 水	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式) 集中科目履修生(司書教諭)放送授業開始(～8/4)	20 土		20 火	【セ】川中 13:30
21 木	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	21 日	【セ】平井 10:15 【セ】平井 13:30(オンライン)	21 水	
22 金	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	22 月	閉所日	22 木	
23 土	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	23 火		23 金	閉所日(秋分の日)
24 日	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	24 水		24 土	図書・放送教材整理のため再視聴室閉室(～9/30)
25 月	閉所日 第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	25 木		25 日	卒業証書・学位記授与式、入学者の集い
26 火	第1学期大学院・教養学部単位認定試験(Web方式)	26 金	2023年度大学院博士全科目生・修士全科目生 出願受付期限	26 月	閉所日
27 水		27 土	第3回公開講演会	27 火	
28 木		28 日		28 水	
29 金		29 月	閉所日	29 木	
30 土		30 火	第2学期科目登録申請受付期限【郵送】	30 金	夏期学習期間(再放送等)終了
31 日	体育実技単位認定申請期限	31 水	第1学期オンライン授業閲覧終了 2022年度第2学期大学院修士選科・科目生、教養学部 学生募集第1回出願受付終了 第2学期科目登録申請受付期限【Web】		

【セ】=セミナー ◇表紙写真説明 面接授業・セミナーの様子